

# 愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7  
労働会館東館3F  
TEL 052-871-5433  
FAX 052-871-5618  
URL http://www.aioren.gr.jp  
発行人 樽松 佐一  
第121号 2003年8月10日

## 愛労連 第1回評議員会

■と き 9月15日(敬老の日)  
13:30開会  
■と ころ 労働会館東館 2Fホール

愛労連第29回定期大会特集

### 愛労連 第29回 定期大会

# 労働者の期待に応える 元気ででっかい労働組合を



仲間を増やし権利と平和をまもろうとガンバローをする代議員

愛労連は7月13日、名古屋市熱田区にある名古屋国際会議場で第29回定期大会を開催しました。大会には代議員132名、特別代議員5名、傍聴43名、幹事会29名の209名が参加。羽根副議長の開会あいさつに続き、見崎議長が幹事会を代表してあいさつ。来賓には全労連の岩田幸雄事務局長、自由法曹団愛知支部の西尾弘美幹事、日本共産党の佐々木憲昭衆議院議員、同八田ひろ子参議院議員が駆けつけました。

この1年の総括と働くルールの確立や10万人愛労連の建設、共同の拡大、政治闘争の強化などを柱とする方針の提案は樽松事務局長、決算と予算については伊藤事務局次長が提案しま

した。争議紹介では愛労連の支援する争議団が勢揃いし、愛知争議団連絡会議の勅使河原事務局長から紹介され、国鉄・N.T.T闘争をはじめすべての争議の早期解決をめざす決議を全員の賛成で採択し争議をたたかう仲間を激励しました。午後からの討論には22単産、4地域組織、2補助組織からと、一つの特別発言を含む29本の発言がされ、すべてが幹事会の提案する方針を支持・補強するものでした。採決では1号から3号までの議案、新役員、大会宣言、大会スローガン、特別決議「イラク特別措置法の強行成立は許さない」のすべてが全代議員の賛成で可決されました。(詳細は2~4面に掲載)

### 愛労連議長 あいさつ

## 労働者の期待を確信に 職場・地域から奮闘を



愛労連議長  
見崎 徳弘

春闘では日本の儲け頭であるトヨタの労働組合自体がベースアップ要求を見送る事態となった。リストラの嵐もさらに厳しい状況となっている。N.T.Tでは50歳になると、春闘では日本の儲け頭であるトヨタの労働組合自体がベースアップ要求を見送る事態となった。リストラの嵐もさらに厳しい状況となっている。N.T.Tでは50歳になると、切り、賃下げ、労働条件改悪は日常茶飯事になっている。こういう時こそ政治の出番であるのに医療制度の大改悪、労働法制の改悪など、労働者の国民の状況悪化をさらに

今ほど労働者のくらしと権利、雇用が大変な状況になったことはない。この1年では、人事院がついに公務員労働者の基本給そのものを初めて切り下げた。これを受け今

25~30%の賃金カットで関連子会社に労働者を追いやるというリストラを強行して労働者を苦しめている。日本を代表する大企業のこうした事態に、中小零細企業での首

すめている。小泉内閣はこの国の未来を大きく変える悪法を次から次へと強行している。イラク戦争では世界でも国内でも大きな反対の声があつたにもかかわらず、アメ

こういう時代だからこそ労働組合の真価が問われるが、成果が上がらない現状もある。背景には8割の労働者が未組織という状況があるが、おかしいことはおかしいと筋

### 最低賃金

## 2年連続の据え置きを答申 愛労連が引き上げ求めて座り込み



引き上げを求めて座り込む参加者

愛労連は7月25日、愛知地方最低賃金審議会の本会議が開かれた中区の合同庁舎2号館前で、最低賃金引き上げを求める座り込み行動を行いました。中央最賃審議会が2年連続の据え置きを各県の審議会に答申したためです。座り込みには名動生協労組のパートの仲間や自治労連、国公の仲間が参加しました。参加者は「答申には生活実感がありません。感じられない。審議員自身が最賃生活体験をしてほしい」と語っていました。

愛知最賃審議会は、こうした声を無視して据え置き(681円)を8月6日に答申しています。



名動生協労組  
パート部会世話人  
宮垣 加世子さん

最賃審議会の傍聴しましたが本当に形式的なもの。最賃体験の報告がされていましたが審議委員さんはどう思っているのでしょうか。

### こうも

7日のNHKスペシャルは「長崎の原爆学級」。58年前、母親の胎内で被爆した子どもたちが小学校に入るまでに編成されたクラスに入りました。アメリカの調査機関・ABCは原爆投下後の米兵の安全を守ることを目的につくられたが、この研究対象にされたのです。当時の調査結果が最近になってやっと本人に公開されました▼放射能は若くて活発な細胞に、より大きな影響を与えます。放射能の影響を長期にわたって詳しく調べ、原爆をより実用的で「効果的」にするものだったと考えられます。長崎の原爆学級にいた女性は「私たちはモルモットだったのね」と語りました。彼女の子どもの4歳で亡くなっています▼7月末、イラクからアル・アリ医師が日本を訪れました。彼はイラクで放射線障害に苦しむ子どもたちの治療にあたっていました。劣化ウラン弾は子どもたちに深刻な被害を与えています▼小泉首相は今年も被爆者に会うことを拒否しました。現実の前ではペテンがバレるからでしょう。彼は自衛隊を「軍隊」と言い切り、米軍に追従して地球の裏にまで自衛隊を派兵するつもりです。真実から目をそらさず、イラクの現実をもっと多くの仲間伝えていきましょう。ノーマア・ヒロシマ、ナガサキ、そして二度と被爆者を生まないために(長崎)





女性協議会 鷺津特別代議員



尾中地区労連 浦田代議員



青年協議会 市川特別代議員



名南労連 高橋代議員

先日開いた第14回定期総会で婦人協議会から女性協議会に名称を変更した。総会には愛知労働局雇用均等室からはじめてのメッセー

私たちの地域は、航空自衛隊小牧基地、航空自衛隊高蔵寺弾薬庫、陸上自衛隊西山駐屯地を抱えている。イラク戦争でも使用され、その非人道性が批判されて

昨年9月に開いたサマーセミナーには20名以上の初参加者があり、フレッシュなとりくみとなった。ソフトボール大会は120名の参加で元気が出た。知事選

名南労連と年金者組合の支部長を10年にわたって務めてきた。名古屋南社協では毎年、区役所交渉を



ローカルユニオンではゆ 金丸代議員

# おぼます

NO.19 全印総連



菅沼ひとみさん 全印総連愛知地方連合会 東海共同印刷労働組合

## プロにふさわしい 力をつけたい

「子どもの頃から本が大好きで、活字に携わる出版や印刷の仕事をした

大好きな本から印刷業界へ

菅沼さんは無類の本好き

きで、自由に使える時間が多かった中学生の頃は、現在でも月に5、6冊のテンポで本にむかっています。「図書館通いはやめられませんか」と

入社して最初の1年は写真のスキル（紙やフィルムに描画された画像をコンピューターにとりこむこと）を担当して

### DTPの普及で問われるプロの腕

「印刷屋さんと変わらぬものが作れてしまいがちです。それがプロとしての腕が問われてきます。実はこの紙面も1年ほど前から愛労働事務局にDTP機を導入して作成しています。やっぱりプロには勝てませんね。」

# 世界と全国のたたかいに ますます熱く



自治労連名古屋市長官市職労 板本千代さん 石坂百合子さん

## 原水爆禁止世界大会

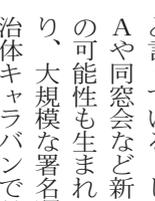
原水爆禁止2003年世界大会・長崎が8月7日から開幕しました。会場となった長崎市民会館体育館には第2会場も設けられましたが人であふれ、通路にも座り込み海外と全国の熱いたたかき入りしました。愛知からは国際会議、広島大会とあわせて434人が参加。半数を若者を占めています。開会総会の直後に、熱い想いをメールやFAXで送ってもらいました。



通信労組 古本代議員



愛高教 稲垣代議員



自治労連 蛭原代議員

たか福祉会を相手に地裁と地労委でたたかっている。障害者の仲間たちの多くは言葉で自分のことを伝えられない人が多く、私たちは表情や顔色、皮膚の様子、家族からの話しから仲間の願いを受け止め実現できる

NTTは昨年5月1日に違法・脱法の大リストラを強行したが、全国7地域、49名の組合員が裁判を起して全力でたたかっています。名古屋では5名が提訴

公務員制度改革に絡んで教育現場では7月下旬から教員評価制度が始まるとう

昨年末から年頭にかけて、自治体の非常勤職員に對する手当支給は違法だとする大キャンペーンがマスコミによってはられた。その論調は法的根拠がないと

ではなく、非常勤職員でこなししている状態がある。実態上は正規の職員と変わらない。法律がもとも想定していたのは各種委員会の委員などであって現状は違

### 石坂百合子さん

人の多さにびっくりしました。日本の隅々から、アメリカやイギリスなど海外から、沢山の人が平和を願って集まり、こんなに平和

に感じて感動しました。名古屋では行動しても反応が悪く「なんで！」と怒れてしまっ

### 板元千代さん

とてもいろんな所から、いろんな人たちが来ていて、長崎の、そして日本と世界の平和への思いでみんなが一つになっているのが凄かったです。

次々に報告される各地での様々などりくみや熱い思いに、とても刺激を受けています。

### 二村朱美さん



福祉保育労 二村朱美さん

世界から、日本全国から集まった7300人の仲間たちに心強さを感じています。同時に、私は被爆者の方たちの話を直に聴き、被爆者の方たちといっしょに核兵器をなくす、戦争をなくす運動ができる世代の1人だと実感しました。この大会で感じたこと、学んだことを多くの人たちに伝えていきたいと思っています。